

令和 6 年 度

事 業 報 告

令和 6 年 1 月 1 日から

令和 6 年 1 2 月 3 1 日まで

公益財団法人長野県学校給食会

目 次

	ページ
I 概 況	1
II 主な事業について	1
1 学校給食用パン用小麦粉の規格、県産小麦粉 100%パンの提供について	1
2 委託加工工場の衛生管理について	2
3 基本物資について	2
4 一般物資について	2
5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施	4
6 長野県産物活用促進事業への参加	4
7 食育支援事業	5
8 令和5年学校給食用パン審査・品質向上研修会	5
9 令和5年の刊行物	5
III 財務状況	5
IV 今後について	6
V 会 議	6
1 理事会	6
2 評議員会	7
3 監事による監査会	7
4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会	7
VI その他	8
VII 附属明細書	8

令和6年度事業報告

I 概況

昨年まで夏期に行われていた「全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会」と秋期に行われていた「全国学校給食研究協議大会」の2つの学校給食に関係する全国規模の大会が今年度統合され、「全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会」となりました。8月1日2日、その記念すべき第1回目の大会が、長野市で開催されました。本会も開催にあたり主催団体の一員として、企画段階から参画し大会運営全般に協力いたしました。

全国から参加された1,000名を超える学校給食関係者が“より一層の学校給食の充実と栄養教諭を中核とした学校給食における食育の推進～信州から「新」発信！未来へつなげる食育の力！～”を主題に研究協議が行われました。全国各地から参加された学校給食関係者はもちろんのこと、本会役職員にとっても得ることの多かった大会でありました。

さて食材を取り巻く状況ですが、地球温暖化により大きな影響が出た年でありました。気温の上昇、降水量の変動、異常気象の増加などが、収穫量や品質に影響を及ぼしています。例えば、令和5年産の米穀の品質収量の低下が米価の高騰を招き、その影響は6年産まで及び、本会でも6年産の米穀の確保に苦慮したところです。同じく野菜も価格の乱高下、収量の低下もあり、国産農産物を原料とする加工食品の一部で販売制限をかけざるを得ない事態となっております。

このような状況の中、本年度の物資供給事業は、一般物資の提供価格の改定、精米価格、加工賃の改定もあり、供給額としては全体で前年を3.18%上回る結果となり、主食については、前年を7.00%上回る状況となりました。また、一般物資については、前年を0.51%上回る状況となっております。

今後も児童・生徒数の減少による影響を最小限にとどめ、事業の継続・発展のため、本会の基本理念である「安心できる食材を安価で安定供給する」ことを一層推し進め、保護者、児童・生徒、学校関係者の方々から更に深い信頼を寄せていただくよう努力していく必要があります。

II 主な事業について

1 学校給食用パン用小麦粉の規格、県産小麦粉100%パンの提供について

より安心安全な食材の提供及び地産地消の推進のため、令和3年1月需要分より県産麦50%北海道産麦50%とし国産100%での供給を開始いたしました。令和5年4月からそれまでの小麦粉100gに対し1.8g添加していた塩を1.6gとし減塩パンの提供を開始しております。さらに、令和6年1月からは県内麦の生產品種変更に合わせて、一部使用していた中力粉の使用をやめ強力粉のみとし、よりおいしいパンの提供を始めました。

また、昨年に引き続き、長野県地域食品産業連携プロジェクト（LFP事業）に参画し県産小麦粉100%のパンの提供を茅野市立永明小学校において実施しました。

2 委託加工工場の衛生管理について

主食物資の異物混入防止対策をはじめノロウイルス等の食中毒の防止の為、年2回の在庫調査に合わせ委託加工工場に対する衛生指導を実施しました。さらに、課題のある委託加工工場に対しては専門家を交え個別の衛生指導を実施しました。また、HACCPに沿った衛生管理がなされているか、長野県食品衛生コンサルタント協会の協力により工場調査と衛生指導を実施しました。

3 基本物資について

パンの品質向上を主眼に長野県パン・米飯製造事業者協議会の協力のもと第1回のパン審査会に合わせ品質向上研修会を実施しております。長野県麺業協同組合に対しても食品衛生に関する研修会に対し助成をするなど、より安心安全な基本物資の提供に努めてまいりました。

また、提供米の品質や安全については、300項目に亘る残留農薬検査、カドミウム分析試験、DNA検査を実施いたしました。さらに、毎月、日本穀物検定協会による鮮度検査も実施しました。

米飯供給の児童・生徒等の給食提供数は71,308人で前年比1,550人、2.13%の減となり、小麦粉製品につきましては、供給児童・生徒等の給食提供数は162,453人で前年比3,508人、2.11%の減となりました。

精米価格は値上げ、小麦粉価格はパン用粉、ソフトめん用粉ともに若干の値下げ、となりました。児童・生徒数の減少はありましたが、精米供給価格の値上げ、加工賃の改定もあり、主食の取扱高は、11億2,240万円となり、前年比7,343万円、7.0%の増となりました。

基本物資の供給数量一覧

種類	小麦粉 (25kg 袋)		脱脂粉乳 (kg)	精米 (kg)	白麦米 (kg)	米粉 ミックス粉 (25kg 袋)	マーガリン (kg)
	パン用	めん用					
加工等 実使用量	17,604 袋	7,054 袋	16,589 kg	749,844 kg	17,200 kg	757 袋	1,138 kg
実使用量 前年比	159 袋	26 袋	△127 kg	△5,422 kg	△302 kg	△129 袋	△176 kg

4 一般物資について

昨年度はコロナ禍からの回復、仕入れ価格の上昇による価格改定もあり大幅増となった供給額ですが、今年度も引き続き供給物資の価格改定を行いました。野菜価格の高止まり、主食、牛乳等の値上げもあり限られた給食予算の中で一般物資に割ける余裕が限られることもあり、供給額については15億910万円となり、前年比766万円0.5%の微増にとどまりました。

○ 一般物資の取り扱いの概要

ア 取引業者 206社 全国の漁協、JA、食品製造業者、卸売・小売業者、農産物生産者等

イ 供給先 263校(場)

内訳 ・単独校 190校 ・共同調理場 73場

ウ 取扱物資

商品分類	種類	主な商品	売上割合(%)
1 乳製品	36	バター、チーズ類	1.88
2 ジヤム類	78	ジャム、チョコレート、ピーナツクリーム、はちみつ	1.22
3 植物油	17	米・大豆・菜種・ゴマ・コーン・オリーブ油、サラダ油、ラー油	4.35
4 油脂	5	マーガリン類	0.06
5 缶詰類	112	果物、野菜、山菜、魚介類	9.56
6 乾物類	422	パスタ類、春雨・麺類、小麦粉、豆類・乾燥野菜、凍豆腐 煮干・いりこ類	12.26
7 調味料	452	砂糖、ケチャップ、ソース、しょう油、味噌、食酢、カレールー スープ、みりん風調味料、マヨネーズ、ドレッシング 料理酒、各種香辛料	8.06
8 米飯用	224	各種ご飯の素、漬物類、ふりかけ類、佃煮、納豆、白米、 もち米、強化米、五平もち	7.20
9 デザート	404	ヨーグルト、アイスクリーム、プリン、ゼリー、ジュース、果物類、 野菜類	6.51
10 ハム	170	ハム、ベーコン、焼豚、ソーセージ、フランク類	10.29
11 肉類	142	牛・豚・鶏肉、ハンバーグ、かつ類、ミートボール	2.45
12 魚介類	520	魚類の切り身、焼魚、煮魚、フライ、エビ・イカ・貝類、 シーフードミックス等	6.61
13 卵製品	51	うずら卵、鶏卵、卵焼き、オムレツ類、液卵、茶碗蒸等	1.64
14 凍菜類	150	ポテト・南瓜・グリーンピース・インゲン・絹さや・コーン、 ブロッコリー・ほうれん草・小松菜などの凍菜	6.92
15 冷凍食品	280	おやき、五平もち、シュウマイ、餃子、春巻、コロッケ、 冷凍うどん、各種揚げ物	12.56
16 練製品	78	竹輪、カマボコ、さつま揚げ、はんぺん、魚肉すり身等	5.62
17 洗剤	2	石鹼、各種洗剤、消毒用アルコール、洗浄酢	0.06
18 白衣類	34	防水エプロン、白衣、長靴、手袋、マスク 等	0.04
19 調理用具	91	ラップ、アルミホイル、アルミカップ、検食用ポリ袋等	0.68
20 開発食品	35	地場産物を使用し、県学校栄養士会と共同開発した食品	2.03
計	3,303		100.00

5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施

(公財)長野県学校給食会が主催し、長野県学校保健会栄養教諭・学校栄養職員部会の長野県農産物活用委員会の協力により実施しました。

(1) 学校給食に長野県産物を活用した献立コンクール

第1次審査会 令和6年10月9日(水) (公財)長野県学校給食会
審査 書類審査 参加 107チーム
第2次審査会 令和6年11月16日(土) 長野県立大学
審査 実技審査(審査員8名) 出場 自由献立部門 6チーム
課題献立部門 3チーム

表彰

〈自由献立部門〉

最優秀賞 箕輪町立箕輪中学校
優秀賞 長野県寿台養護学校
優良賞 南相木村立南相木小学校
飯田市学校給食丸山共同調理場
長野市第四学校給食センター
箕輪町立箕輪中部小学校

〈課題献立部門〉

最優秀賞 箕輪町立箕輪南小学校
優良賞 大桑村立大桑小学校
伊那市立西春近北小学校

(2) 長野県産物を活用した加工食品の活用促進

栄養教諭・学校栄養職員部会のご協力を得て開発した開発加工食品について引き続き販売をしております。

(3) 長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集の刊行

全48ページ 850部作成
配布 県・市町村教育委員会 公立義務諸学校 共同調理場 他

6 長野県産物活用促進事業

長野県産物を100%使用した冷凍液卵をはじめ、ワカサギ、レンコン、マコモダケ、冷凍ブロッコリー、冷凍ほうれん草など県産の食材の供給に努めるとともに、「豊丘村たけの子プロジェクト」、地域活性化支援グループ西山「淡竹会」など地域振興事業に対しましても引き続き協力をしました。

また、昨年度に続き、県立学校に対する有機農産物提供事業、3市町村に対する有機米提供事業を実施いたしました。

7 食育支援事業

学校給食フェア

期日 令和6年1月24日(水)～30日(火)

全国学校給食週間に合わせ県教育委員会で開催した学校給食フェアに対し、後援し食育教材の貸し出し、サンプル品の提供等、協力をしました。

8 令和6年学校給食用パン審査・品質向上研修会

(1) 学校給食用パン審査・品質向上研修会

期日 令和6年7月5日(金)

審査委員 (一社) 日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏
長野県工業技術総合センター 高橋佑汰氏

採取した数 25 委託加工工場

評価 優：22個 良：3個 可：なし 不可：なし

(2) 学校給食用パン審査会

期日 令和6年11月29日(金)

審査委員 (一社) 日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏
長野県工業技術総合センター 高橋佑汰氏

採取した数 24 委託加工工場

評価 優：17個 良：7個 可：なし 不可：なし

9 令和6年の刊行物

(1) ー2023年ー令和5年度「学校給食会年報」(学校給食に関する刊行物令和6年3月31日発行)

(2) 「学校給食会だより」

第192号 (令和6年1月31日発行)

第193号 (令和6年8月31日発行)

(3) 「長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集」(令和6年3月1日発行)

III 財務状況

令和6年度財務状況について、まず収益を見ると経常収益計は、26億3,220万円
で前年度決算額の103.1%となりました。また経常費用においては、26億2,569
万円の前年度決算額の102.8%となりました。

収益から費用を引いた当期経常増減額は、651万円の増となりました。昨年度に続き、
黒字となっております。

なお、松本事務所施設改修・改築資金取扱規定により700万円積立てることとします。

IV 今後について

ここ数年主食の提供に係る加工賃については経営安定を願い大幅に引き上げてきましたが、残念ながら撤退する委託加工業者が続いております。今後についても複数の事業者が撤退の意思表示をしており、代替えの工場を指定することが困難な地域も出てきております。このことは全国的な課題となっており、全国学校給食推進連合会において関係する文科省、農水省に対し要望事項の一つとして取りまとめ必要な支援をお願いしているところです。本会においても個別の事案ごとに関係する市町村と連絡を取り合いながら現状のパン・めん・米飯の主食提供体制の維持を図ってまいりたいと考えております。

一般物資につきましては、今年度も新規の営業担当職員を採用しております。ここ数年で採用した職員も含め外部での研修、各種大会への参加等資質向上に努めているところです。主食と牛乳が基本的に全県同一価格の中で、一般物資は同じ食材でも選択の幅がありインフレ下の経済状況の中で給食現場の食材に対する需要が多様化してきております。本会としても従来からの付加価値の高い食材の提供から多様な選択肢の提示へと変えていかなければならない時期に来ていると思われまます。

児童・生徒数の減少、委託加工工場の置かれた厳しい状況、地球温暖化等による食材の生産供給不安等、給食会の置かれた状況は決して楽観できるものではありませんが、「子どもたちのために」運営する公益法人として、その役割を自覚し、役職員一丸となって本会の活動をしていくことが重要と考え、日々努力してまいります。

V 会 議

1 理 事 会

(1) 第1回理事会 令和6年2月27日(火) 於本会会議室
[議 事]

議案第1号	令和5年度事業報告(案)の承認について
議案第2号	令和5年度収支決算(案)の承認について
議案第3号	役員賠償責任保険契約について
議案第4号	公益財団法人長野県学校給食会再雇用職員、嘱託職員、臨時職員及びパート職員に関する取扱い要綱の一部を改正する要綱(案)について
議案第5号	参与の決定について
議案第6号	評議員会の開催期日及び付議案件について
その他	任期満了に伴う理事及び監事の改選について

(2) 第2回理事会 令和6年11月28日(木) 於本会会議室
[議 事]

報告第1号	令和6年度の経営状況及び決算見込みについて
議案第1号	令和7年度事業計画(案)の承認について
議案第2号	令和7年度収支予算(案)の承認について

2 評 議 員 会

(1) 第1回評議員会

令和6年3月28日(木) 於本会会議室

[議 事]

- 報告第1号 令和5年度事業報告について
- 報告第2号 役員賠償責任保険契約について
- 報告第3号 公益財団法人長野県学校給食会再雇用職員、嘱託職員、臨時職員及びパート職員に関する取扱い要綱の一部を改正する要綱について
- 報告第4号 参与の決定について
- 議案第1号 令和5年度収支決算の承認について
- 議案第2号 任期満了に伴う理事及び監事の改選について

(2) 第2回評議員会

令和6年11月28日(木) 於本会会議室

[議 事]

- 報告第1号 令和6年度の経営状況及び決算見込みについて
- 報告第2号 令和7年度事業計画について
- 報告第3号 令和7年年度収支予算について

3 監事による監査会

令和6年2月19日(月) 於本会研修室

4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会(令和7年4月以降分)

(1) 加工賃協議会事前懇談会

- ・ パン、米飯 令和6年11月22日(金) 於本会研修室
- ・ めん 令和6年11月22日(金) 於本会研修室

(2) 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会

令和6年12月6日(金) 於本会会議室

- ・ ソフトめん加工賃 基準めん80g 一食当たり3.10円アップの42.53円
- ・ パン加工賃 基準パン70g 1個当たり3.10円アップの43.44円
- ・ 炊飯加工賃 食缶方式精米100g 一食当たり3.05円アップの38.49円
一食方式は一食当たり3.05円アップの48.21円
- ・ 特別輸送費

ソフトスパゲッティ式めんは、運搬車1台につき1km増すごとに202円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の294円とする。

パンは、運搬車1台につき1km増すごとに202円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の294円とする。

米飯は、運搬車1台につき1km増すごとに294円を加算する。
但し、当日食缶を回収しない場合は、パンの特別輸送費と同額の202円とする。

VI その他

各種大会・会議への参加

- (1) 第1回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会
期日 令和6年8月1日(木)～2日(金)
開催地 長野県
主題 より一層の学校給食の充実と栄養教諭を中核とした学校における食育の推進
～信州から「新」発信！未来へつなげる食育の力！～
- (2) 県栄養教諭・学校栄養職員部会関係
 - ・定期総会 令和6年5月30日(木) オンライン開催
- (3) 県麺業協同組合関係
 - ・総会 令和6年5月15日(水) 於長野市
 - ・衛生管理研修会 令和6年8月24日(土) 於長野市
- (4) 長野県学校給食パン・米飯製造事業者協議会関係
 - ・総会 令和6年7月5日(金)
- (5) 県PTA連合会関係
 - ・定期総会 令和6年5月31日(金) 於長野市
- (6) (一社)全国学校給食推進連合会関係
 - ・令和5年度臨時社員総会 令和6年3月1日(金) 於東京都
 - ・令和6年度第1回定時社員総会 令和6年6月28日(金) 於東京都
 - ・管理職研修会 令和6年10月22日(火)～23日(水) 於東京都
 - ・実務担当者研修(オンライン) 令和6年11月
- (7) 関東甲信静ブロック学校給食会関係
 - ・研究協議会 令和6年5月29日(水) 於山梨県
 - ・事務担当者会 令和6年10月10日(木)～12日(金) 於神奈川県
 - ・連絡協議会 令和6年11月14日(木)～15日(金) 於茨城県
- (8) 長野県教育委員会との共催又は協力事業
 - ・長野県学校保健・安全・給食大会令和5年9月9日(月) オンライン開催

VII 附属明細書

定款第8条に定める事業報告書の附属明細書は特記事項がないため記載なし。